

# 合併に関する住民意向調査の結果がまとまりました。

平成 15 年 7 月に合併協議会で行いました住民意向調査の結果がまとまりましたので、報告いたします。調査の結果につきましては、今後の合併協議や新市のまちづくりに生かしていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

この住民意向調査のまとめは「龍野市・新宮町・揖保川町・御津町・太子町合併に関する住民意向調査」の集計情報から龍野市、新宮町、揖保川町、御津町住民の回答票を再集計し、整理したものです。

## 調査の目的

合併に関連する情報を 1 市 3 町にお住まいの方の的確に提供し、合併についての期待感や心配、将来のまちづくりへの意向等を把握するとともに、新市建設計画の検討や合併協議などにおける基礎資料として活用することを目的としています。

## 調査の対象

龍野市・新宮町・揖保川町・御津町在住全世帯（25,421 世帯）

## 調査期間

平成 15 年 7 月 3 日～8 月 15 日

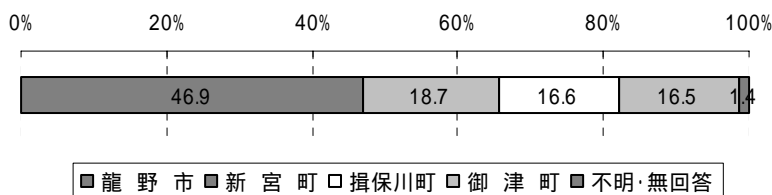
## 回収数

11,402 票（回収率 44.9%）

## 住民意向調査に回答していただいた方について

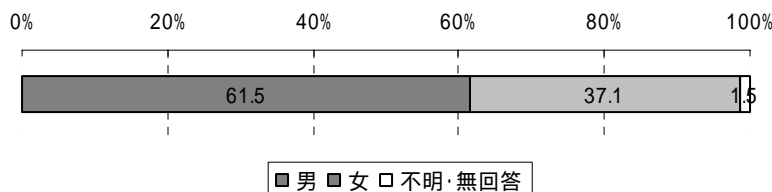
### 住所

全世帯に配布しておりますので、各市町の世帯数に応じた回答数になっています。



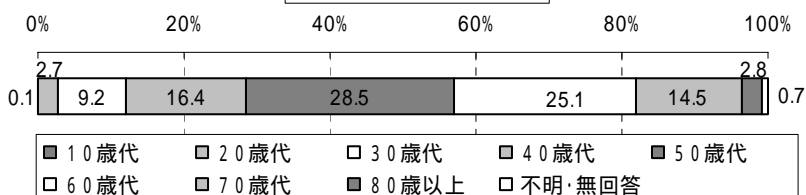
### 性別

男性が 61.5%、女性が 37.1%と、男性の回答者が多くなっています。



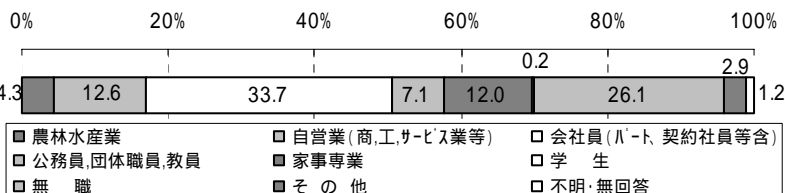
### 年齢

50 歳代が 28.5%と最も多く、60 歳代が 25.1%、40 歳代が 16.4%、70 歳代が 14.5%と続いています。



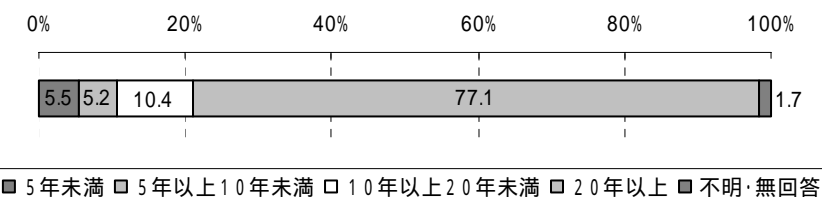
### 職業

会社員が 33.7%と最も多く、無職 26.1%、自営業 12.6%、家事専業 12.0%と続いています。



### 居住年数

20 年以上が 77.1%、10 年以上 20 年未満が 10.4%と、居住歴の長い人が多くなっていることがわかります。



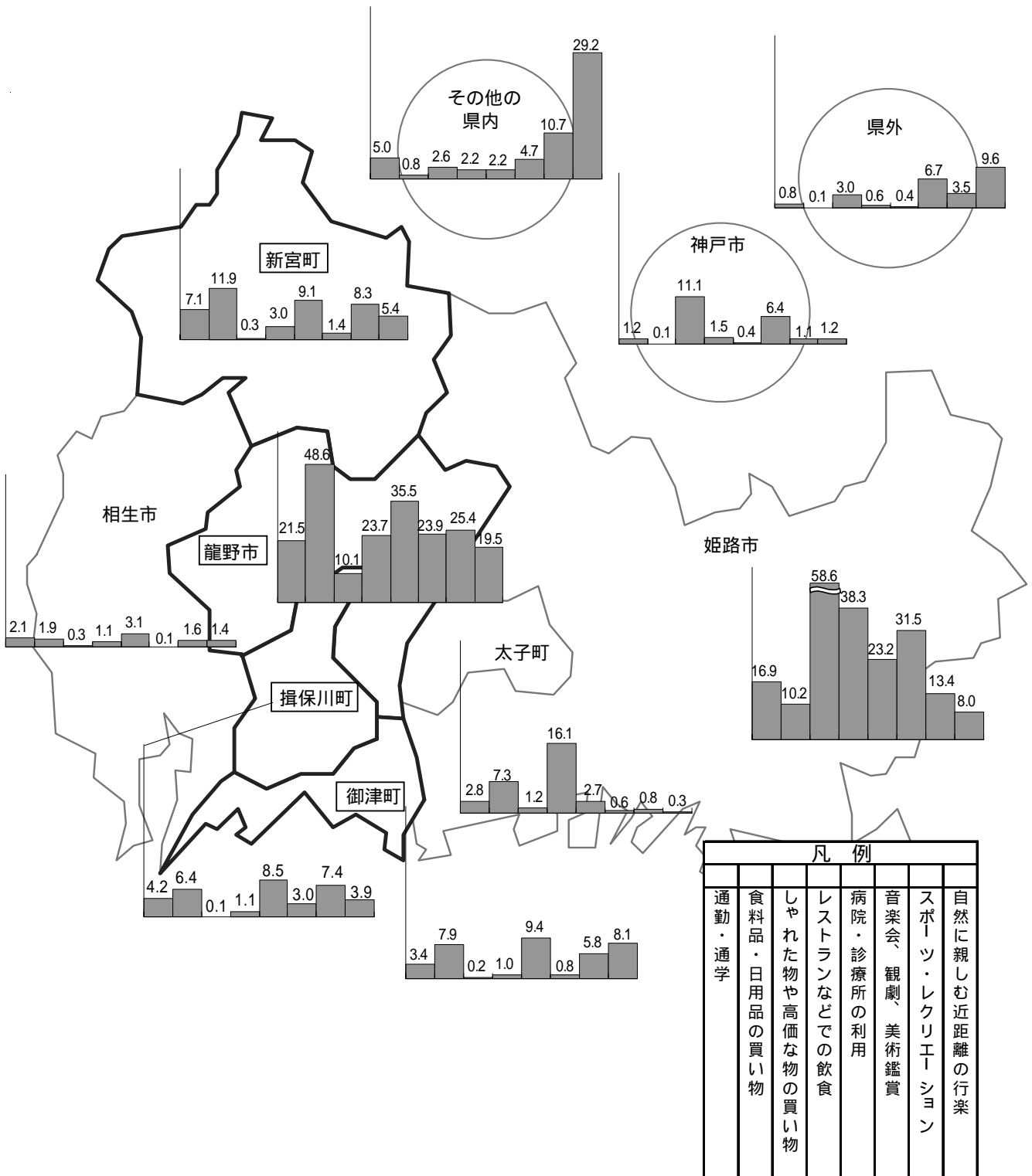
すべての集計結果は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため比率の合計が 100%にならない場合があります。

## 日常生活の主な活動範囲について

【龍野市、姫路市に主な活動が集中しています。】

人口の比率も関係していると考えられますが、龍野市、姫路市で活動される人が多くなっています。

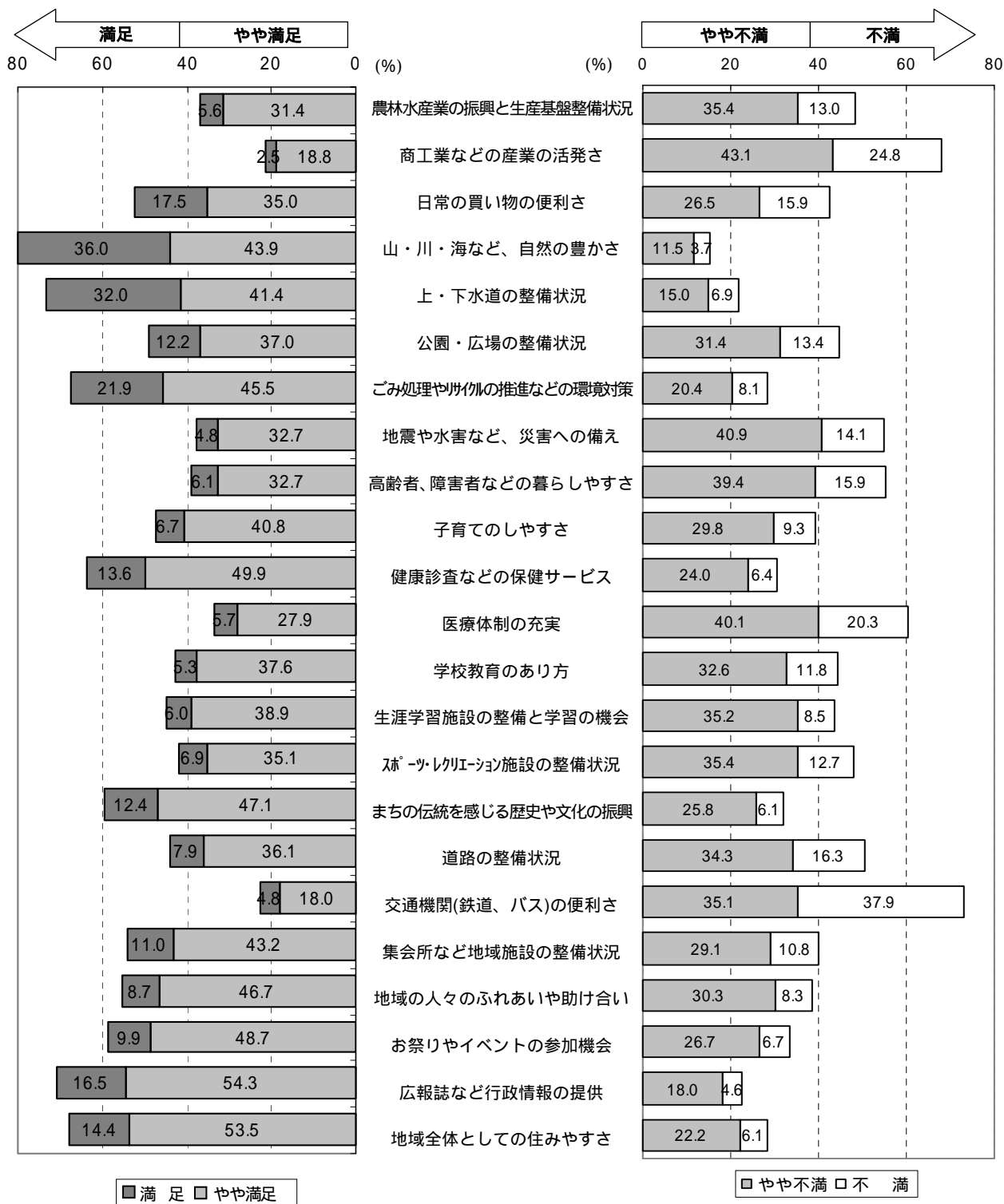
一方で、食料品や日用品の買い物、病院や診療所の利用、スポーツ・レクリエーション等については、概ね各市町で5%前後となっており、身近な地域で活動されていることもうかがえます。



## 現在お住まいのまちについて

【70%を近くの人が地域全体としての住みやすさに満足感をもたれています。】

「地域全体としての住みやすさ」は「満足」「やや満足」と回答した人が70%近くになります。「山・川・海など自然の豊かさや」「上・下水道の整備状況」は30%を超える人が「満足」と回答しています。「交通機関（鉄道、バス）の便利さ」には37.9%、「商工業などの産業の活発さ」に24.8%が「不満」と回答しています。

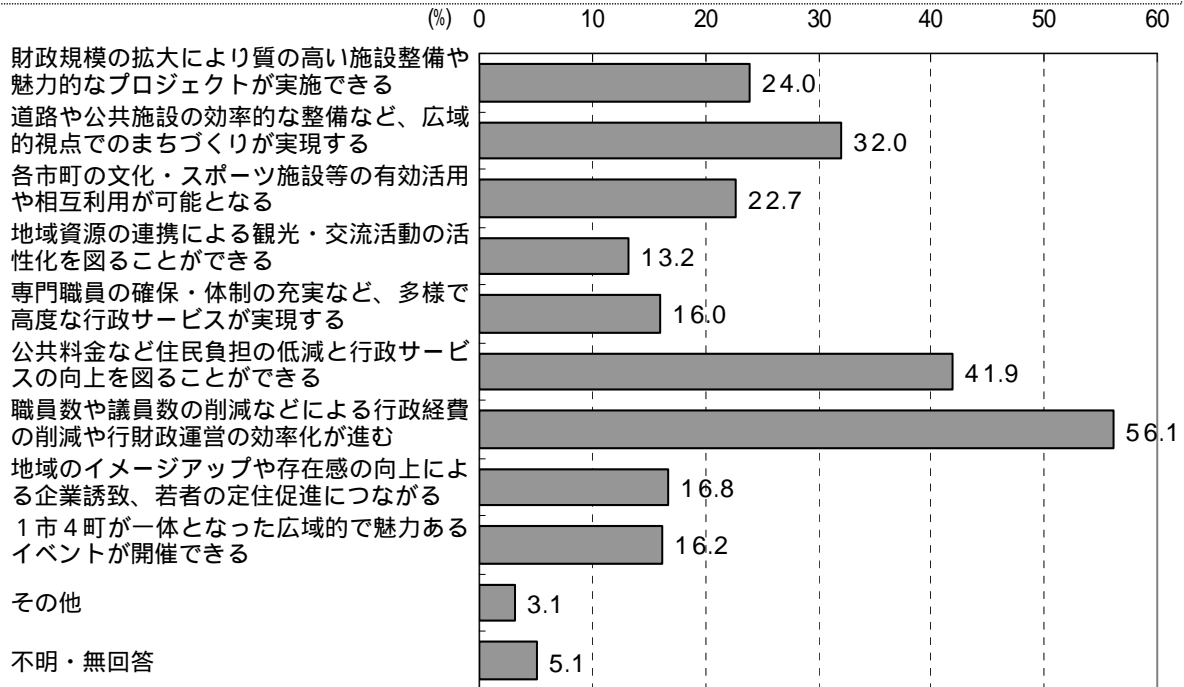


「不明・無回答」を除いた集計となっています。

## 合併に対する期待について(複数回答)

【行政経費の削減や行財政運営の効率化が過半数を占めています。】

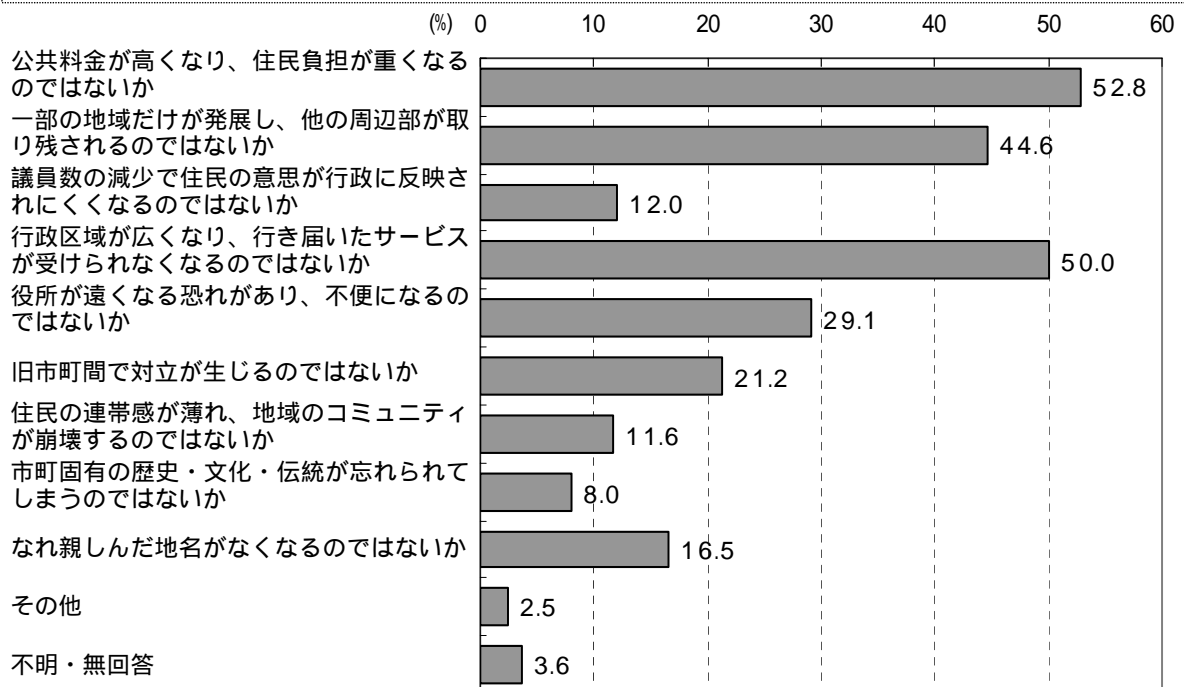
「職員数や議員数の削減などによる行政経費の削減や行財政運営の効率化が進む」が過半数、「公共料金など住民負担の低減と行政サービスの向上を図ることができる」が40%を超えています。



## 合併に対する心配について(複数回答)

【住民負担の増大について最も心配される人が多くなっています。】

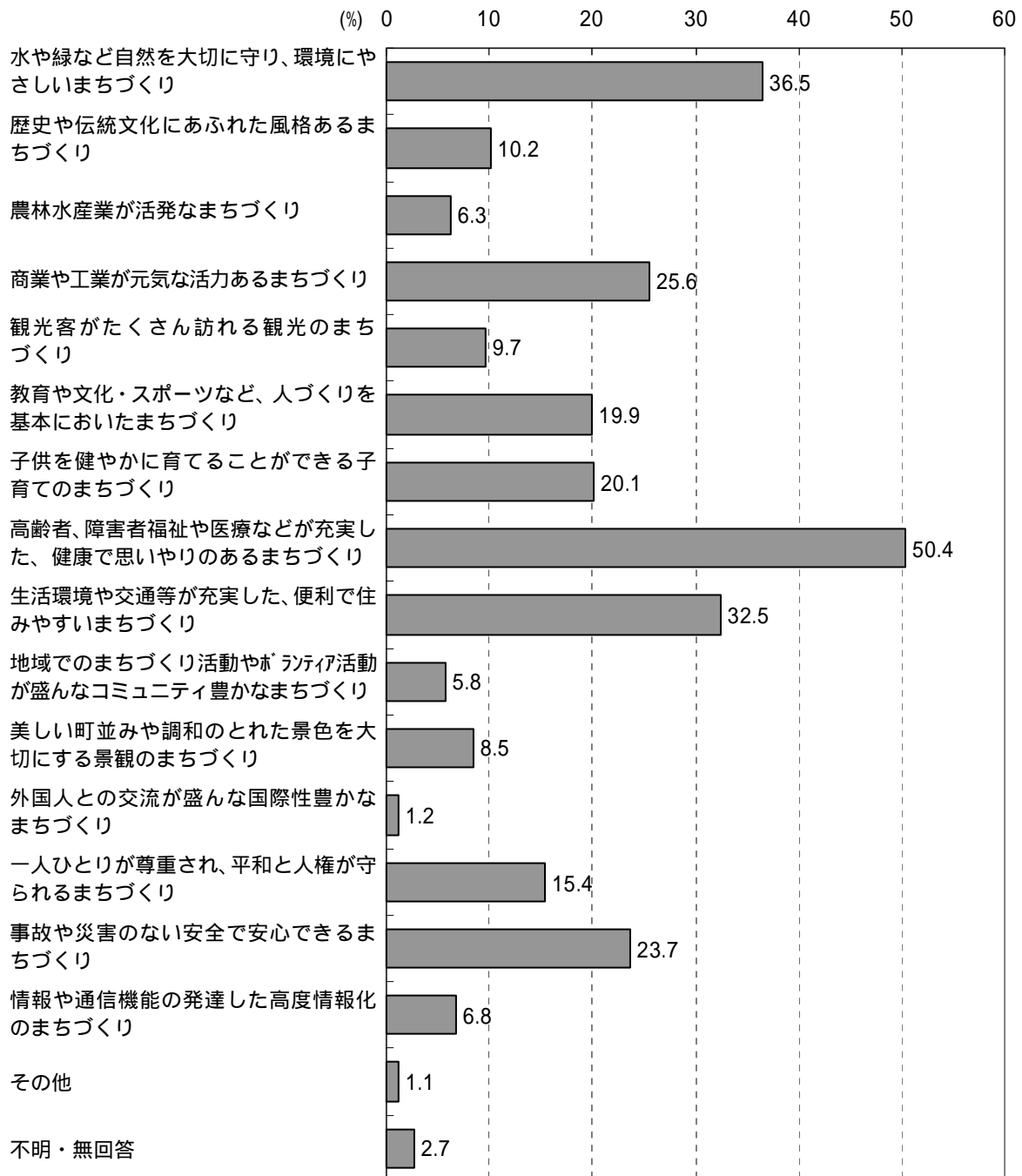
「公共料金が高くなり、住民負担が重くなるのではないかと」が過半数、次いで「行政区域が広くなり、行き届いたサービスが受けられなくなるのではないかと」が半数、「一部の地域だけが発展し、他の周辺部が取り残されるのではないかと」が40%を超えています。



## 将来のまちづくりの重点について(複数回答)

【福祉医療の充実したまちづくり、環境にやさしいまちづくり、交通などの便利なまちづくりを望む人が多くなっています。】

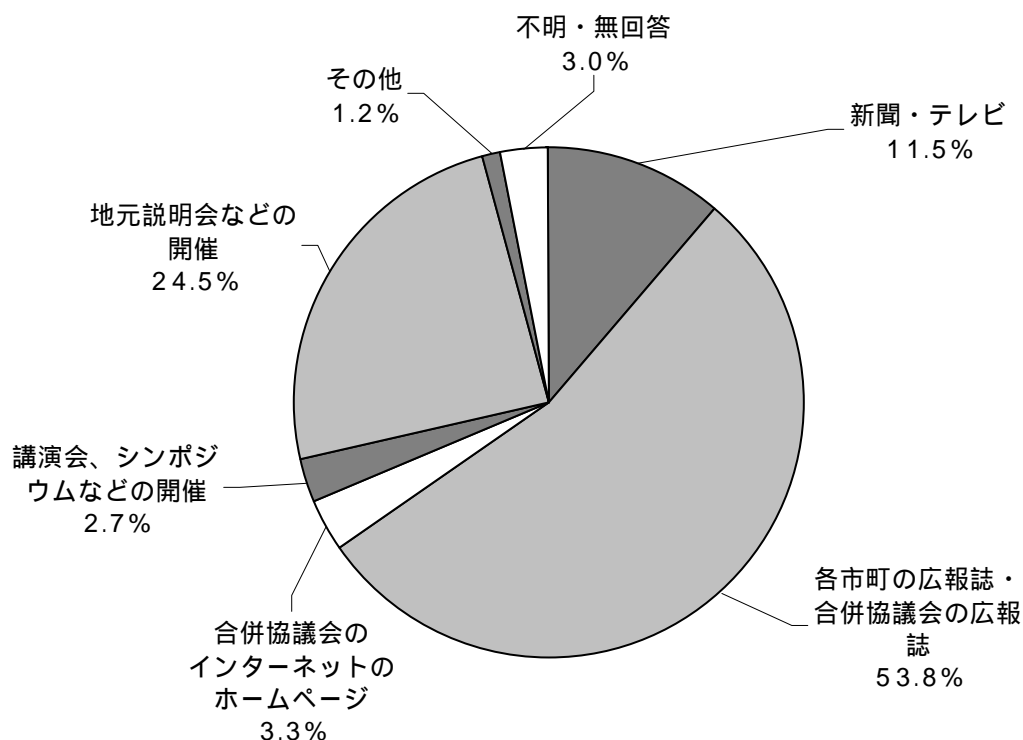
福祉や医療が充実したまちづくりが過半数を占める一方、水や緑を大切にしたい環境にやさしいまちづくり、交通などが便利なまちづくりが30%を超えています。また、安全で安心できるまちづくり、商工業が元気なまちづくり、子育てのまちづくり、人づくりが基本のまちづくりについても20%前後の回答となっています。



## 合併についての情報提供方法について

【広報誌による情報提供に期待する人が多くなっています。】

「各市町の広報誌・合併協議会の広報誌」と回答した人が過半数となっています。次いで「地元説明会などの開催」が24.5%、「新聞・テレビ」が11.5%となっています。



多くのご意見をいただきました。

自由記述欄では、3,362人の方からご意見をいただきました。(全回答者の29.5%)

回答を内容別に分割すると3,859件の回答内容となっています。

合併そのものの取り組みに関連する内容の意見が2,201件と最も多くなっています。次いで、行財政運営に関連する意見628件、健康・福祉に関連する意見が290件と続いています。

合併に関連する内容(合併の進め方、合併に関する情報の公開等)	2,201件
行財政運営に関連する内容(住民負担、経費節減等)	628件
健康・福祉施策(保健医療、高齢者福祉等)	290件
交流基盤等の施策(公共交通、道路整備等)	270件
教育・文化施策(学校教育、生涯学習等)	197件
環境・防災施策(自然環境、まちの安全や安心等)	148件
産業施策(観光や交流産業、地場産業等)	116件
その他	9件

住民意向調査に御協力いただき、ありがとうございました。

今回の意向調査の結果を踏まえ、引き続き新市のまちづくり計画の検討を行っていきます。また、たくさんの貴重な御意見を生かした合併協議を進めていきたいと考えております。今後とも御協力をよろしくお願い致します。